

個人質問

11月定例会では、二十五人の議員が、議案や市政全般についての質問を行いました。その中からいくつかを取り上げて、要旨を掲載します。

一般・行財政



市政運営の理念と

将来の都市像

問 市政運営に当たって、市長の理念と将来の都市像は。

答 官から民へ、また、徹底した行財政改革を推進するとともに、世界に誇れる都市として「国際」、人づくりを重視して「人間」、まちづくりの究極の目的である市民の幸福と本市の伝統・実績から「福祉」、自然や生活面で配慮すべき「環境」、将来に向かって力を合わせ共に築く「創造」等の視点を重視し、住民福祉の整った住みよいまちづくりを目指したい。

市職員採用方針

問 三年間の職員採用凍結は本市職員を目指して努力する若者の夢を奪うものだが、嘱託採用等で職員への道を。

本市職員を目指して努力する若者の夢を奪うものだが、嘱託採用等で職員への道を。



適正な人員配置で良質な市民サービスを

答 行財政改革は、無駄を省き、正規職員でやれることは正規職員でやるということを基本に取り組みたい。また、保育士など法令等で配置基準が定められている職種については、市民サービスが低下しないよう必要

最小限の人員を確保することとしている。

市政のビジョン策定に 市民意識調査を活用

問 市政のビジョン策定に当たり、市民ニーズ等を問うアンケート調査を実施する考えは。

答 中長期ビジョンの策定に当たり、段階に応じて市民の意見を聞くこととしている。二年ごとの市民意識調査で、平成17年度は例年の調査項目に加え、ビジョン等に関する項目や対象者を増やして実施することとし

まちづくり・環境



道路や公園の名称に

国際友好交流都市の名前を

問 本市の道路や公園の名称に国際友好交流都市の名を冠する考えは。

答 平成16年に道路愛称の募集を行った際、次回からは観光等の他部局も交え幅広く検討す

高金利の市債

低金利債へ借り換えを

問 社会資本整備のために発行した市債で、政府資金を原資とする高金利債を繰り上げ償還し、現在の低金利のものへ借り換えができるよう国に働きかけを。

答 低金利の時代に高い金利を払い続けなければならないことは疑問だ。借り換えは、その後の利払いを軽減できるメリットがあるため、政府資金・公庫資金について借り換えの条件緩和や枠の拡大などを国等の関係機関へ強く要望したい。

べきとの総合政策審議会都市交通部会での指摘があった。また、公園については、密接なゆかりがあり、地元合意が得られれば問題はない。友好交流都市のPRが図られ、市民の国際交流への機運の盛り上がりにもつながると考え、公募の方法や愛称の決定について検討したい。

海外調査レポート
欧州諸都市行政視察調査団
【期 間】 10月24日～31日
【参加議員】 5名
【概 要】 学校教育 フランスのパリ市では、日本人学校を訪問しました。授業ではフランス語や英語の時間が確保されており、外国語の理解に力を入れている様子が見えられました。

高齢者福祉 オランダではアムステルダム市内のケアハウスを視察しました。回国においても高齢化対策は重要課題とのことでしたが、「施設介護」から「在宅介護」へとという政策は、本市での今後の福祉の増進を図るうえでも参考となりました。

農業政策 イタリアのミラノ市では、精米所等を視察しましたが、視察を行った地区では専業農家が多く、後継者不足もないとの説明でした。わが国とは違い恵まれた環境であることを痛感するとともに、食料の安定供給のためにも今後の農業施策の重要性を再認識しました。

